

平成 29 年度環境技術実証事業 有機性排水処理技術分野
技術実証検討会（第 2 回）議事要旨
（公開用）

1. 日時：平成 30 年 3 月 8 日（木）14：30～16：30

2. 場所：東京国際フォーラム G410 会議室／東京都千代田区

3. 議題

- （1）平成 31 年度以降の環境技術実証事業における技術分野について（資料 1）
- （2）今後の ISO14034 の活用について（資料 2）
- （3）事業の実施計画及び進捗状況について（資料 3 関係）
- （4）実証要領の改定について（資料 4 関係）
- （5）実証試験結果報告書（案）について【非公開】（資料 5）
- （6）その他

4. 出席者（敬称略）

検討員：（敬称略）

藤田正憲（座長）、徐開欽、鈴木隆幸、鈴木敏資、宮腰智裕（欠席 岡田光正）

事務局：

環境省、株式会社エックス都市研究所、一般社団法人埼玉県環境検査研究協会

実証申請者：

株式会社ティービーエム

5. 配布資料

議事次第

- 資料 0 検討員名簿、出席者名簿（検討員限り）
- 資料 1 平成 31 年度以降の環境技術実証事業における技術分野について
- 資料 2 今後の ISO14034 の活用等について
- 資料 3－1 平成 29 年度 ETV 事業（有機性排水処理技術分野）実施計画及び進捗状況
- 資料 3－2 平成 29 年度 実証対象技術の応募状況（有機性排水処理技術分野）（検討員限り）
- 資料 4－1 実証要領の改定（案）について
- 資料 4－2 実証要領（平成 30 年度改訂案）
- 資料 5 実証試験結果報告書（案）（検討員限り）

会議は一部の議題を除き、公開にて行われ、傍聴者は 2 名であった。

【 議 事 】

(1) 平成 31 年度以降の環境技術実証事業における技術分野について (資料 1)

事務局 (環境省 環境研究技術室) より、資料 1 「平成 31 年度以降の環境技術実証事業における技術分野について」の説明を行った。

(2) 今後の ISO14034 の活用等について (資料 2)

事務局 (環境省 環境研究技術室) より、資料 2 「今後の ISO14034 の活用等について」の説明を行った。

(3) 事業の実施計画及び進捗状況について (資料 3 関係)

事務局より、資料 3-1 「平成 29 年度 ETV 事業 (有機性排水処理技術分野) 実施計画及び進捗状況」、資料 3-2 「平成 29 年度 実証対象技術の応募状況 (有機性排水処理技術分野)」の説明を行った。

(4) 実証要領の改定について (資料 4 関係)

事務局より、資料 4-1 「有機性排水処理技術分野 実証要領の改定 (案) について」及び資料 4-2 「有機性排水処理技術分野 実証要領 (案)」の説明を行い、承認された。

(5) 実証試験結果報告書 (案) について (資料 5) 【非公開】

事務局より、実証申請者同席の下、資料 5 「実証試験結果報告書 (案) 株式会社ティービーエム: 油脂回収装置「環吉君 Jr.」」の説明を行った。検討員等の助言を参考に一部修正し、最終報告書とすることで承認された。

(6) その他

特になし。